

2024 年 APEC 閣僚会議における議長声明
(2024 年 11 月 14 日、リマ市)

リマ市で開催された第 35 回 APEC 閣僚会議の中で、一部の APEC エコノミーは、ロシアとウクライナ、そしてガザの状況について意見を述べた。これらの問題は世界経済に影響を与えるものであり、APEC で扱うことができると考えるエコノミーもあれば、APEC がこれらの問題を議論する場であるとは考えていないエコノミーもあった。議長は、APEC の基本原則を想起し、各エコノミーに対し、最も重要な手段であるコンセンサスに基づき、APEC を効果的な協力プラットフォームとして強化することへのコミットメントを高めるよう促した。